

平成 30 年度

市議会事務局の取り組み実績

1. 重点施策・事業

(1) 本会議、委員会等の適切な運営	
方向性	本会議、常任・特別委員会、委員協議会その他の会議の運営が公正・円滑・活発に行われるよう、市議会事務局として、きめ細かな調整、準備に取り組むことにより、そのサポートに努めます。
取り組み	通年議会を導入している本会議の運営をはじめ、所管事務調査に取り組む常任委員会の活動等に対するサポートを的確に行います。 また、議会改革調査特別委員会で行った議会基本条例の運用状況の検証結果を踏まえ、議員研修の場において専門的知見を活用し、研修内容を充実させることにより議会全体の機能強化を図ります。 平成 30 年度当初予算：807 千円
実績	本会議としては、5 月開会議会、6 月・9 月・12 月・3 月定例会議会、7 月・2 月・3 月緊急議会が開催されました。なお、6 月定例会議会においては、大阪北部地震の影響により、一般質問が中止されましたが、議会期間が延長され必要な議案の審議が行われました。その後、7 月緊急議会では、災害復旧・復興に必要な補正予算の審議が行われるなど、通年議会の利点を生かし、迅速な対応が行われました。 また、6 月から 12 月にかけて大阪北部地震や枚方市駅周辺再整備及び新庁舎整備などに関する全員協議会が 6 回開催されました。 常任委員会としては、文教常任委員会により「放課後子ども教室モデル事業」をテーマにした所管事務調査が行われ（11 月）、建設環境常任委員会により「枚方市総合交通計画」をテーマにした所管事務調査の一環として委員協議会の形式による勉強会が行われました（8 月）。そのほかの会議等（委員会視察含む）も含め、事務局として、的確なサポートを行いました。 議員研修としては、大阪北部地震の経験を踏まえ、1 月に「災害時における市議会議員の役割」をテーマに全議員対象の研修会が開催され、専門的知見を有した講師による充実した内容の研修を円滑に実施することができました。 平成 30 年度決算：693 千円
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

(2) 多様な方法による議会活動に関する情報発信の充実	
方向性	議会活動に関する情報発信については、一般質問・代表質問及び議案審議のインターネットによる生中継を開始するなど現在も多様な方法で行っていることから、これらを継続し、引き続き市民ニーズを踏まえた情報発信に努めます。
取り組み	次のような情報発信方法を継続して行います。また、より効果的に情報発信を行うことができる方策を検討します。 ○枚方市議会報の発行（全戸配布。ホームページにも掲載） ○点字議会報の発行（希望者に送付） ○声の議会報の発行（希望者に送付。ホームページにも掲載） ○一般質問・代表質問及び議案審議の生中継及び録画映像配信（ユーチューブの活用） ○会議録の発行（市立図書館等に配架） ○インターネット上における会議録検索システムの運用 ○ホームページによる情報発信（会議日程、審議結果等）など 《目標値》 会議録検索システムの年間アクセス数：12,000 件 平成 30 年度当初予算：16,499 千円
実績	枚方市議会報を 6 回発行するとともに、その都度、同内容の点字・声の議会報を発行しました（5 月、7 月、9 月、12 月、1 月、2 月）。なお、8 月と 11 月に発行を予定していた号は、大阪北部地震の影響により議会期間が延長されたことや、大阪北部地震等による全員協議会が複数回開催されたことにより、それぞれ 9 月と 12 月に時期をずらして発行しました。 また、議案質疑や一般質問等のインターネットによる生中継を継続して実施するとともに、平成 30 年 6 月からは定例月議会ごとに開催案内を市のツイッターに掲載し、SNS を利用した PR に努めました。 なお、本会議等の会議録を掲載した会議録検索システムの年間アクセス数は、10,058 件となりました。 平成 30 年度決算：15,462 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(3) 災害発生時における様々な通信手段の確保と緊急連絡訓練等の実施	
方向性	地震等の災害が発生した際、枚方市災害対策本部と連携し、災害対策活動を支援するとともに、臨時的に開催する「市議会災害対策連絡会議」や「緊急議会」において迅速かつ円滑に対応できるよう、災害訓練の実施や想定議案の調査・研究に努め、支援活動体制の強化を図ります。
取り組み	大規模災害が発生した際の通信機器がつながりにくい状況に備えるため、災害発生時にも使用可能な「災害伝言ダイヤル」やインターネットを利用した「災害用伝言板」を用いた災害訓練を定期的に実施するとともに、事務局職員の災害発生時の支援活動体制の強化を図ります。 また、通年議会の実施により、議会の判断で「緊急議会」を開催することが可能であるため、災害時に迅速かつ円滑な対策を検討できるよう、災害時の「緊急議会」の運営について、調査・研究を進めます。
実績	大阪北部地震発生により、市の災害対策本部が立ち上げられたことに伴い、市議会でも市議会災害対策連絡会議が4回開催されました。各議員からの被災情報を収集し、災害対策本部に提供するとともに、災害対策本部からの被災状況等、災害情報を各議員に提供するなど、市との協力体制が構築されました。さらに、1月には安否状況確認訓練を実施するとともに、市議会災害対策連絡会議が開催され、災害時における市議会議員の役割や市との新たな連携方法について意見交換が行われ、災害意識の向上が図られました。 また、災害復旧・復興に必要な補正予算の審議など、迅速かつ円滑な災害対策を行うため、7月には「緊急議会」が開催されました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(4) 政務活動費の適正な運用	
方向性	市民の負託にこたえるため、政務活動費のより一層の適正な執行と、さらなる使途の透明性を図ります。
取り組み	情報化の進展や流通形態の変化、また、市民ニーズの多様化など、様々な社会情勢の変化に対応するため、本市議会で作成した「政務活動費マニュアル」も活用し、引き続き、政務活動費の適正な運用に努めるとともに、さらなる使途の透明性を図ります。
実績	平成29年度に引き続き、政務活動費の収支概要及び議員単位の収支報告書を市議会ホームページに掲載しました(7月)。今後も引き続き、最新の政務活動費の使途に関する司法判例などの情報把握に努めるとともに、政務活動費マニュアルを活用し、さらなる政務活動費の適正な執行及び使途の透明性を図ります。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(5) 他の市議会との広域的な連携	
方向性	他の市議会と広域的な連携を図り、様々な情報を共有することにより、そのノウハウを本市議会の運営に活用します。
取り組み	全国・中核市・近畿・大阪府・河北の各市議会議長会などの各種団体が実施する事業等へ積極的に参加するとともに、国の動向や他市の事例に注視し、適正な情報把握に努め、本市議会の運営に活用します。
実績	河北7市の市議会事務局で構成される河北事務担当者会議が開催され（7月：守口市、2月：門真市）、他市事例などの情報収集や共通的な諸問題の協議を行いました。今後も引き続き積極的な情報把握に努め、本市議会の運営に活用します。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

2. 行政改革・業務改善

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
さらなる情報発信の充実	議会活動に関する情報発信をさらに充実させるため、平成29年9月定例会より、インターネットによる「議会の生中継」を開始しました。生中継であるため、精度の高い操作が求められることから、正確なマニュアルを作成するなど、改善に努めます。
実績	インターネットによる「議会の生中継」を継続して行い、議会の情報をリアルタイムで発信するとともに、平成30年6月からは定例会ごと開催案内を市のツイッターに掲載し、SNSを利用したPRに努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
議会図書室の充実	議会図書室の資料の充実を図るため、定期的に図書を購入し、新たに配架した新着図書の案内を議員だけでなく、各課に配信するとともに、ホームページにも掲載し、議会図書室の利用拡大に努めます。
実績	資料の充実を図るため、平成30年度も引き続き前年度と同額の図書購入費を確保し、93冊の図書を購入しました（蔵書合計2,411冊）。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ		取り組み内容・目標
事務応援体制の充実・強化による超過勤務の縮減とワーク・ライフ・バランスの推進		事務局内の年間業務スケジュールを職員一人ひとりが把握し、グループを超えた事務応援体制を充実・強化することにより、事務の平準化を図り、超過勤務の縮減とワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。
実績	超過勤務の縮減には至らなかったものの、各課員の一日の業務スケジュールを可視化し、振り返りを行うことで、事務量や業務手順等の確認を行いました。また、各グループの繁忙時期にはグループ間の応援体制を強化することで、事務の平準化と効率化を図りました。ワーク・ライフ・バランスについては、今後も引き続き、職員が休暇を取りやすい環境を整えるなど、仕事だけにバランスが偏らないような職場づくりに努めます。	
取り組みに対する達成状況		【 △ 】

3. 予算編成・執行

- ◆議会費の予算編成は、各派代表者会議で協議するものとし、編成時に必要な資料の作成や質問に対する説明など、事務局として適正な準備を行います。

実績	議会費については、各派代表者会議で円滑に協議できるよう、資料作成や説明等を適切に行うとともに、その協議結果を踏まえて適正に執行しました。	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

- ◆事務局費の予算については、これまでの決算額や直近の決算見込額を踏まえながら、より適正な執行となるよう、効率的・効果的な予算編成に努めます。

実績	事務局費については、これまでの決算額等を踏まえた適切な予算編成を行うとともに、執行時においても真に必要な経費かを都度検討を行うことで適正に執行しました。	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

4. 組織運営・人材育成

- ◆OJTを活用した組織力の向上

議会・議員の活動を適正かつ迅速にサポートできるよう、職員一人ひとりの知識・能力の向上を図るため、グループごとに職場研修を実施し、業務の進捗状況や情報を共有するとともに、各担当職員が講師となり、新任担当者等への研修を実施し、事務局全体の機能強化を図ります。

実績	グループごとの職場研修や各担当職員による新任担当者等への研修など、計画的にOJTを実施することで個々の知識・能力を向上させるとともに、定期的にグループ内会議を開催し業務に関する情報を共有することで、事務局全体の機能強化を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

◆職場外研修の積極的な活用

外部の専門機関が実施する秘書業務や政務活動費等の職場外研修に積極的に参加し、事務局内で情報共有を行うとともに、本市のコアパーソン育成派遣研修制度を活用して、市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）で予定されている議会事務研修に職員を派遣するなどして、職場外研修を積極的に活用した人材育成に努めます。

実績	コアパーソン育成派遣研修制度を活用して、市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）で実施された議会事務研修に職員を派遣するとともに、外部の専門機関が実施する職場外研修を積極的に活用するなど、人材の育成に努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

5. 広報・情報発信

◆市議会ホームページ等を活用した情報発信

一般質問や代表質問の生中継及び録画を「YouTube」を活用し配信するとともに、議会改革や災害発生時の対応、また、政務活動費の状況など、幅広く情報を発信します。

実績	一般質問や代表質問等の生中継及び録画映像を「YouTube」を活用して配信するとともに、議会改革の取り組みや災害発生時の対応、また、政務活動費の状況など、幅広い情報発信を行いました。また、平成 30 年 6 月からは定例月議会ごとに開催案内を市のツイッターに掲載し、SNS を利用した PR に努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

◆議会活動に関する情報発信

議会報の発行やインターネットによる議会の生中継など多様な方法で議会活動に関する情報発信を行っていることから、これらを継続し、引き続き市民ニーズを踏まえた効果的な情報発信に努めます。

実績	枚方市議会報の発行、市議会ホームページの随時更新など、多用な方法により、継続して議会活動に関する情報発信を行いました。 また、インターネットによる「議会の生中継」を継続するなど、引き続き市民ニーズを踏まえた、さらなる情報発信に努めました
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	